

日高市立高萩小学校だより

はぎっこ

目指す児童像 ふるさとを愛し、
生きていく力を育む
萩っ子



令和7年度7月号
校長 原 政幸



豊かな心とやる気を育み！学期をまとめよう

「夏山や 万象青く 橋赤し」(正岡子規) 夏の山だなあ。全てが青く感じる中で、この神橋は、真っ赤に塗られている。正岡子規は初夏の日光をこう詠んでいます。6月26日、27日に6年生の修学旅行を実施しました。修学旅行前に体調を崩した子がいて心配しましたが、6年生全員が修学旅行に参加することができました。6年生が立てた旅行のめあては「日光の自然や歴史、文化を知ろう」「マナーを守って、楽しくbestな修学旅行にしよう」でした。当初、空模様が心配されましたが、奥日光に入ると雲が切れて青空が広がり初夏の日差しが降り注いでいました。華厳の滝は水量が豊かでした。子ども達は滝の水しぶきを浴びながら歓声を上げていました。戦場ヶ原のハイキングでは、ガイドさんの説明を聞き、質問をしながら雄大な自然を満喫していました。ホテルでの活動、2日目の東照宮の見学や江戸村でのグループ行動を通して仲間の新たな一面や良さを発見しこれまで以上に級友との交流を深めていました。様々な経験をして学級としてもまとまりを強めた充実した修学旅行となりました。

また、6月5日、6日には、5年生が名栗げんきプラザで宿泊学習を実施しました。好天に恵まれ予定した活動を全て行う事ができました。登山、カレー作り、キャンプファイヤー、サーチライトハイクなど子ども達の活動が多い宿泊学習をやりきり、5年生は心身ともに一回り大きく成長できたと思います。

これら泊を伴う行事により「豊かな心」が育まれ、仲間とともにめあてに向かって力を発揮したことが「やる気」を生んでいると思います。



1学期の学習では、1年生はアサガオ、2年生は様々な野菜を3年生はハウセンカ、4年生はヘチマ、ひまわり学級は野菜作り等、それぞれの学年が植物を育てる学習をして命の大切さをそして「豊かな心」を学んでいます。普段の授業の中でも、算数の答えが分かった時、国語で自分の考えを発表した時、できなかったことができるようになった時など「やった!」「次もがんばるぞ!」という子ども達の生き生きと輝いた表情を見ることができました。

さて、1学期も残すところあと3週間になりました。これから終業式までは、1学期に学んだことや生活で得たものをしっかりと定着させ、まとめをしていきます。そして、7月19日からは夏季休業日となります。「百マス計算」の実践で有名な陰山英男先生は、生活習慣の崩壊が子どもの学力低下を招いていると考え、子どもに基礎的な生活習慣を身に付けさせるため、「早寝・早起き・朝ごはん」を提唱されました。子ども達には「やりたいことは、やらなければならないことの向こうにあるんだよ」と、当たり前のことをしっかりとやることの大切さを、繰り返し話されていました。子どもたちには、規則正しい生活を送り、楽しく充実した夏休みを過ごしてほしいです。